



(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール;hi tachi kon@j com. home. ne. jp
 *要望・意見を気軽に寄せ下さい。

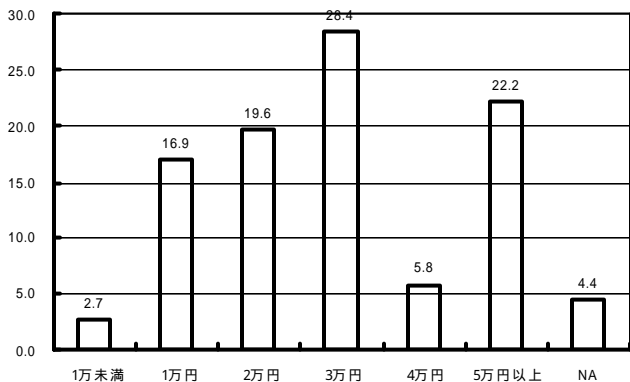
電機労働者懇談会実施の 春闘アンケート協力を

電機労働者懇談会(電機懇)は、毎年春闘前に全国の電機職場で「春闘アンケート」を実施しています。日立関連の職場でも、アンケート八分キを門頭社宅配布して協力をお願いしています。

昨年の05春闘に向けてアンケートは、日立の関連において26職場から

寄せられました。

賃上げ要求額



賃上げ要求は

3万円が
ピーク

春闘での賃上げ要求は、生活実感から上図のような結果となりました。労組がベア要求を4年連続できない中でも「3万円の賃上げ」を求める声が増え、ピークとなりました。

05春闘アンケート結果の「回答者の年齢分布」、「生活実感の状態」、「成果主義

電機連合定期大会での発言

日立労組委員長
発言の要旨紹介

電機連合の定期大会で日立労組根津委員長は、「2点めは、06年闘争だ。05年闘争は4年連続でベア要求を見送り、賃金体系維持を確保した。05年闘争の総括の中で「ベア要求の4つの根拠について検証する」としているが、経済成長やデフレの数値が取り組みを転換させるだけの大きな変化はない。4つの根拠とは別に、外的要因、雇用、環境を分析すると、ベア要求の機は熟しつつあ

賃金の賛否」、「健康状態の実態」などを次ページで紹介いたします。

06春闘に向けてのアンケートに積極的ご協力を頂き、全国の電機の職場から大きく「ベア要求」の機運を盛り上げましょう。

る」と発言をしています。

三菱・東芝労組の
発言趣旨を紹介

他の単産発言では、ここ4年間連続でベア要求見送りとなっていることについて過去4年間とは異なる転換点にあるという環境変化を感じる。深く掘り下げた検討をしたい(三菱電機労組)、「企業業績の回復もあり、組合員の関心も高まっている。早めに検討を開始すべき(東芝労組)」と述べたと、報じられています。

アンケート結果の特徴を報告します

05春闘アンケート

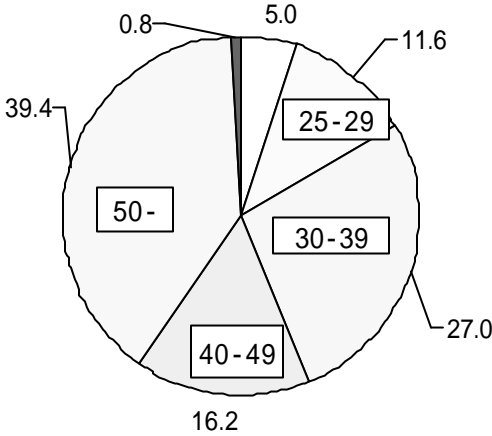
日立関連の結果

電機懇でお願いした05春闘アンケートにおける、日立関連の集計結果の特徴を報告します。

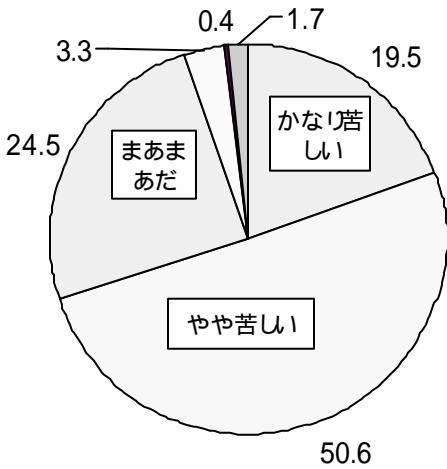
回答者の年齢

アンケートに回答を寄せて頂いた方々は、20歳代から50歳代と全年齢構成からとなつてい

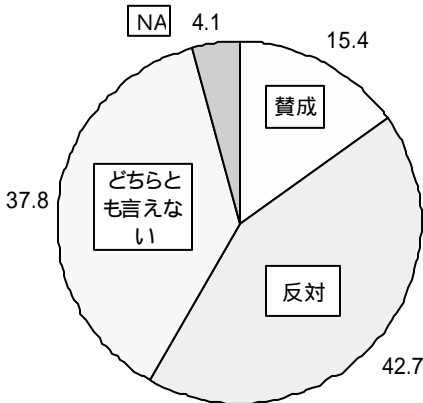
回答者の年齢分布



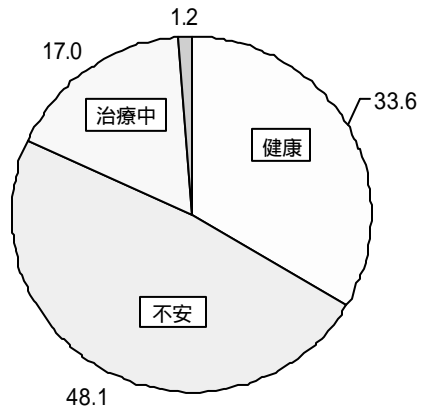
生活実感の状態



成果主義賃金の賛否



健康状態のの実態



健康状態も不安

健康だと自覚している人は34%弱と不安を抱えての労働状況となっています。

成果主義賛成15%

成果主義賃金制度が導入された実感で賛成15%、反対が43%となっており、20・30歳代でも賛成が23%と少数に なっており、今後の改善が求められています。

生活実感は苦しい

生活実感では「かなり苦しい」とやや苦しいの合計で70%となっており、今年も春闘が続いてきた結果、定期昇給廃止の中での生活実感の厳しさが表面化している状況となっています。

生活実感では「かなり苦しい」とやや苦しいの合計で70%となつて

おり、今年も春闘が続いてきた結果、定期昇給廃止の中での生活実感の厳しさが表面化している状況となっています。